


☆R3 年度 教材教具紹介☆

今年度の教材教具展で展示した教材の一部を紹介します。

教材	教科	ねらいと使い方
<p>【虫のなまえ】</p> 	国語	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字のかたまりが物の名前を示していることに気付く。 ・文字の読みを通して1音ずつ捉える。 <p>【使い方とポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫かごの中に入っている洗濯ばさみを取り出す。そこに挟んであるイラストと文字カードを正しく並び替えて、該当の虫の名前を作る。 ・虫かごに虫のイラストと文字カードを入れることで、「次は何の虫をつかまえよう！」と、課題に対する興味が高まる。 ・洗濯ばさみを使用することで、手指機能の訓練にもつながる。
<p>【絵本「だるまさんが」教材】</p> 	国語	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを聞きながら教材を操作することで、絵本に注目したり、絵本の中のだるまの動作を体験的に学んだりする。 ・ページに描かれているだるまを見ながら手元にある教材を操作して読み聞かせを楽しむ。 <p>【使い方とポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせをしながら膨らませたり音を鳴らしたりして動作を体験する。 ・「どてっ」「びょーん」等、動作の擬音を言いながら操作し、擬音の面白さを学ぶ。
<p>【ひらがなマッチング】</p> 	国語	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平仮名の形を見て、同じ平仮名の下に貼る（マッチングする）。 ・文字の音（読み方）を知る。 <p>【使い方とポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見本の平仮名を見て、同じ平仮名を貼る。 ・イラストを見て「いぬ」「さる」と名称を言ったり鳴き声を真似したりして興味をもてるようにする。 ・教師と一緒に指差しながら1文字ずつ声に出して言い、文字の音（読み方）を知る。 ・一文字ずつ貼ることで、拍を意識する。

【なんばんめ？】



国語
算数

【ねらい】

・「前から、後ろから／右から、左から／上から、下から」何番目か、言葉と数を対応させながら、正しく理解する。

【使い方とポイント】

・「上から○番目は？」等、どこから数えるのか課題を決める。

・数えたもの（答え）に赤枠を貼る。

・対象を答える。(ex, 「上から2番目は黄色い花です」)

・何番目かだけでなく、対象の色や形、特徴も捉えながら学ぶことができるようにした。(ex, 帽子をかぶった男の子、黄色い花)

【数字パズル】



算数

【ねらい】

・数字の形を捉える。

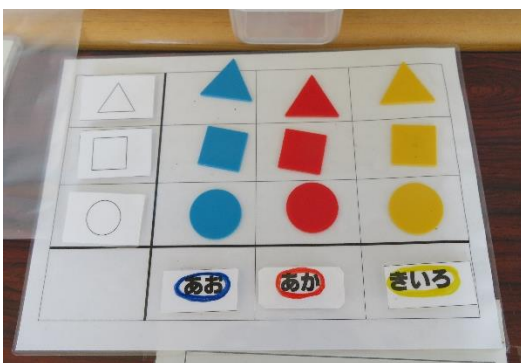
・数字の形と読みを一致させる。

【使い方とポイント】

・数字を覚えることが苦手な児童のために、楽しくパズルをしていく中で、数字の形を捉えることができるようにした。

・数字のパズルができたら、読み方のカードを貼り、指で数字をなぞりながら、数字の読み方を一緒に確認する。

【色と形】



算数

【ねらい】

・色と形の2つの軸を意識して、カードを置くことができる。

【使い方とポイント】

・「赤色のさんかく」「黄色のまる」等、色と形の2つの指示を理解して、カードをボードの上に置く。

【洗濯ばさみで作ろう】



自立
活動

【ねらい】

- ・指先を使う。指先に力を入れる。
- ・印（手元）を見て、印の所に合わせて洗濯ばさみをつける。

【使い方とポイント】

- ・8個の洗濯ばさみで、かにやクラゲの足、ぞうの鼻などをつける。洗濯ばさみをつける所には印があり、どこにつけたらよいかすぐ分かるようになっている。
- ・完成が分かりやすく、洗濯ばさみの数も決まっているので、慣れてくると自分からどんどん取り組むことができる。

【ボタンはめ】



自立
活動

【ねらい】

- ・指先を使う。指先に力を入れる。
- ・手元を見て、集中して取り組む力をつける。

【使い方とポイント】

- ・ボタンをはめて、フェルトを長くつなげる。たくさんつなげて電車に見立てたり、輪っかにして首飾りにしたりと楽しみながら活動できる。
- ・スナップボタンの凹凸を合わせて、ボタンをはめる。スナップボタンは、小さすぎず大きすぎないものを選び、指先に力を入れる感覚が分かりやすいようにした。

【モール挿し】



自立
活動

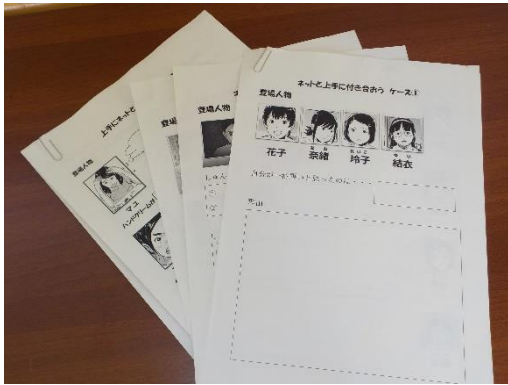
【ねらい】

- ・左右に手を伸ばす。手を伸ばした際にバランスを保つ。
- ・穴をよく見てモールを挿す。

【使い方とポイント】

- ・高さや向きを自由に変えられるように「どっちもクリップ」でボードを挟んだ。
→通常のペグ挿しであると、顔が下向きになり猫背になってしまい、左右への重心移動も少ないが、左右や正中での空間操作をすることで、体を起こした状態で取り組むことができる。
- ・穴にモールを挿す。

【ネットと上手に付き合おう】



生活
単元
学習

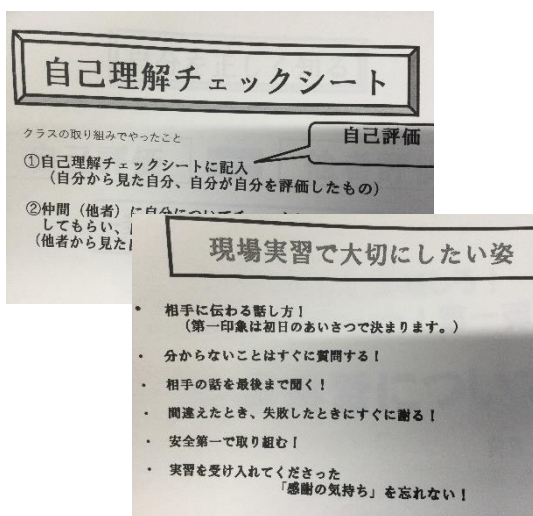
【ねらい】

・インターネットを利用する中での起こりやすいトラブルに関して「怖さ」を実感するとともに、トラブルを回避する方法、使い方を考える。

【使い方とポイント】

- ・KDD I が YouTube にて配信している安全教室を視聴する。
- ・自分の意見をワークシートへ書き込む。
- ・意見交換を行い、教師が補足説明して、情報モラルを学ぶ。

【現場実習について】



生活
単元
学習

【ねらい】

・現場実習（職場実習）の事前学習で、働くために必要な力を知り、実習を通して自己理解を深め「自分にどんな力が必要か」を考える。

【使い方とポイント】

- ・自分の将来について、実習中に気を付けることなどを考えられるように自己理解チェックシートへ記入する。
- ・普段の学校での生活や作業学習の姿を振り返り、実習にどう生かしていくかを考え、実習の目標を立てる。